

協賛: Daiwa House®

映画「慕情」

映画「007シリーズ」より

映画「ゴッドファーザー」より
～愛のテーマ～

映画「ライムライト」より
～テリーのテーマ～

映画「銀河鉄道999」

映画「マイ・フェア・レディ」より
～踊り明かそう～

映画「ウェスト・サイド・ストーリー」より

映画「ラストエンペラー」

映画「ドラゴンクエスト」より
～序曲～

ほか

IKUKO KAWAI
川井郁子
シネマパラダイス
～名曲物語～

【ハープ】朝川朋之

U.F. 室内アンサンブル

[1st. ヴァイオリン] 松本尚子 宮地睦弓
[2nd. ヴァイオリン] 井上絵里子 福本聖子
[ヴィオラ] 中塚哲司 河原結花
[チェロ] 宮田 侑 伊原直子
[コントラバス] 宮田雄規
[ピアノ] 土田有純

2021 9.18(土) 14:00 開演 (13:00 開場)
S席 5,500円 A席 4,500円(税込)

ザ・シンフォニーホール

主催: アイケイ・オフィス / ザ・シンフォニーホール

〈ご予約・お問合せ〉ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (火曜定休) <https://www.symphonyhall.jp>

【プレイガイド

■ e+ (イープラス) <https://eplus.jp/symphonyhall/> (パソコン・携帯) ■ ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 51374]

■ チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード: 195-995]

※未成年のご入場は御遠慮いただいております。※やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

川井郁子 シネマパラダイス ～名曲物語～

ザ・シンフォニーホールが毎年開催する「シンフォニック・バレンタインコンサート」でタッグを組む人気の女性ヴァイオリン奏者、川井郁子。同ホールに足しげく通うファンの間ではおなじみの彼女が今秋「シネマパラダイス ～名曲物語～」と銘打った公演で同ホールに登場する。

昨年、メジャーデビュー20周年の節目を迎え、クラシック界のみならず、日本のヴァイオリン奏者を代表する存在として活躍する彼女が、007のシリーズや「ゴッドファーザー」の「愛のテーマ」といった映画史に残る名作を彩った感動のメロディーの数々を華麗に、そして力強い演奏で聴衆に届ける。

スペイン生まれのテノール歌手ホセ・カレーラスをはじめ、様々な大物音楽家たちとジャンルを超えた共演を果たしてきた川合。葉加瀬太郎と共に日本における「クラシカル・クロスオーバー」の先駆けでも知られ、常識や格式にとらわれず聞き手目線で難しい演奏を平易かつポップに聞かせる技には定評がある。今回のステージも大いに期待できそうだ。
(産経新聞 編集委員 岡田敏一)

昨年、コロナが世界中で猛威を奮い始め、
思いがけない状況の中、もう一年半が経とうとしています。
そんな中で、コロナ対策にご尽力くださる
スタッフの皆様のおかげで私たちの生きた音(生音)を
お届けできる機会を頂けること、大変有り難く思います。
今回のコンサートでは、きっと一度は耳にされたことのある
珠玉の映画音楽の数々をお届けして参ります。
不朽のスクリーンミュージックで、皆様の映画との
懐かしい思い出に出会っていただけたらとても嬉しいです。
素敵な演奏メンバーと共に、心よりお待ちしております。

川井郁子

川井郁子 [ヴァイオリン]

香川県出身。東京藝術大学卒業。同大学院修了。現在大阪芸術大学(演奏学科)教授。国内外の主要オーケストラをはじめ、指揮者チョン・ミョンフンや、テノール歌手ホセ・カレーラスなどの世界的音楽家たちと共演。またジャンルを超えて、ポップス系アーティストや、バレエ・ダンサーのファルーフ・ルジマトフ、熊川哲也、フィギュアスケートの荒川静香らとも共演。2008年ニューヨークのカーネギーホール、2015年にはパリ・オペラ座、2019年にはワシントンD.C.での全米さくら祭りへの出演とフリーア美術館での単独公演を成功させるなど国内外で活躍。第36回日本アカデミー賞・最優秀音楽賞を受賞。渋谷オーチャードホールから世界中の医療従事者に音楽を通して感謝を伝える無観客チャリティーライブ配信コンサートに出演。大河ドラマ「麒麟がくる」の紀行のテーマを担当。社会的活動として「川井郁子マザーハンド基金」設立。全日本社寺観光連盟親善大使を務める。

使用楽器:ストラディヴァリウス(1715年製作 大阪芸術大学所蔵)

川井郁子ホームページ <http://www.ikukokawai.com>

